

きゅーはくの 絵本であそぼう

NTT西日本スペシャル
絵本カーニバル
IN FUKUOKA 2007

8/1
(水)

8/31
(金)

九州国立博物館は収蔵品をテーマに“きゅーはくの絵本”シリーズを5冊刊行しています。これらの絵本をテーマにこどもを対象としたワークショップや、読み聞かせを取り入れたギャラリー・トーク、そして座談会を開催します。この夏、きゅーはくの絵本を読みながらきゅーはくを思いっきり楽しんでください。

きゅーはくの絵本 ワークショップ 「ハーリー船をつくろう！」



思い思いの色や飾りをつけてあなただけのハーリー船をつくろう。

日時： 8月10日（金）、17日（金）、24日（金）、31日（金）

いずれも 14:00～16:00

参加人数：1回 50人（数がなくなり次第終了）

対象：小学生以下

場所：エントランスホール（ハーリー船付近）

絵本でギャラリー・トーク

きゅーはくの絵本の読み聞かせのあとに、実際に展示室で絵本に出てきた作品をめぐるります。

日時： 8月11日（土）、12日（日）、25日（土）

①11:00～ ②14:00～（各40分）

参加人数：1回 10人（先着順）

対象：小学生以下

場所：文化交流展示室

受付：当日、時間前までに

「あじっば」で受付いたします。

※大人の同伴可能です。文化交流展示室の入場券をご用意ください。



座談会 展示品が絵本になった！ —ものがたりが生まれるまで—



きゅーはくの絵本ってなに？出版にかかわった博物館の研究員をはじめ、編集者、絵本作家を交えて、座談会を開きます。博物館での感動を家に持ち帰れる絵本の魅力にせまります。

日時：8月26日（日） 14時～16時

司会：橋本雄（北海道大学大学院准教授、元九州国立博物館研究員）

ゲストスピーカー：池上理恵（フレーベル館）、山崎克己（絵本作家）、長野仁（鍼灸師）、

猪熊兼樹（東京国立博物館研究員、元九州国立博物館研究員）、東昇（九州国立博物館研究員）、

吉田公子（九州国立博物館ミュージアム・エドゥケーター）

場所：九州国立博物館 ミュージアムホール

申し込み方法：住所、氏名、電話番号を明記のうえ、FAX かハガキにて受付。

◎FAX:092-929-3980

◎住所：〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

九州国立博物館交流課 きゅーはくの絵本座談会係

◎問合せ：092-929-3294



「きゅーはくの絵本」の作品に出会う

絵本に登場する作品が展示されます。会にきてね。

文化交流展示室

●絵本①「まいごのびーちゃん」

インド更紗、鎗金経箱、螺鈿タンス、青花皿

●絵本⑤「ぞくぞく ぞぞぞ」 化物絵巻
(8月26日まで)

あじぎやら（あじっば内）

●絵本③「エイサー！ハーリー」 原画展示
山崎克己

●絵本④「はらのなかのはらっぱで」
針間書